

編集後記

スポーツ危機管理研究所 所長 野井 真吾

『スポーツ危機管理研究』第2号をお届けします。本書には、プロジェクト報告、研修会報告とともに、特別寄稿、原著論文、研究資料を1編ずつ所収することができました。中でも、長年体育・スポーツ界の事故や暴力に対して問題提起をし続けてきた山本徳郎氏による特別寄稿を所収できたことは、本研究所のこの上ない財産になりました。改めて、感謝申し上げます。また、水谷氏による学校管理下におけるスポーツ傷害の原著論文も、尾川氏によるリスクとスポーツ人類学の研究を展望する研究資料も、スポーツ危機管理に関する重要な研究テーマであり、大事な研究の蓄積ができたと自負しております。同時に、水谷氏の論文を所収できたことは本研究所の存在とその意義が学内のみならず学外にも及んでいることを実感させてくれました。今後も学内外に向けて本研究所の研究成果を発信し続けたいと身が引き締まる思いであります。

周知の通り、新型コロナウイルスの猛威が世界中を震撼させています。当然その影響は、体育・スポーツ界にも及んでいます。東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、各種スポーツイベントは中止や延期を余儀なくされています。このような状況は、スポーツ危機管理の必要性を再認識させるとともに、本研究所における研究の蓄積がますます求められていることを自覚することにもなっています。今後は、この点に関する研究にも着手していければと思っております。ご期待ください。

いずれにしても、まだまだ発展途上にある本研究所ではスポーツ危機管理に関する種々の研究テーマに取り組んでいきたいと考えています。ご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いです。

最後になりましたが、本書に投稿して下さった方々、査読をお引き受け下さった方々をはじめ、本誌の発行にご尽力いただいた関係諸氏に厚く御礼申し上げます。

スポーツ危機管理研究 第2号 2019

発行日 2020年6月30日
発行者 日本体育大学スポーツ危機管理研究所
〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1
TEL 03-5706-1054
制作・印刷 株式会社 図書出版
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-12-8 水道橋ビル3F
TEL 03-3263-5740